

四川省大地震調査報告

[メインページ](#) [資料のダウンロード](#) [調査写真](#)

1 調査概要

(1) 調査目的

今後の復旧・復興に対して、阪神・淡路大震災の経験と教訓を生かしてどのように貢献できるのかを調べる。



【阪神・淡路大震災 平成7年1月17日（兵庫県広報課）】

(2) 調査行程

2008年5月25日（日）～5月30日（土）


日付	場所	内容
26日	・都江堰市内、 ・都江堰市聚源（じゅげん）鎮	被災地 調査
27日	・綿竹市漢旺鎮（かんおう）鎮、 ・遵道（じゅんどう）鎮	被災地調査 被災地調査
28日	・四川省人民政府外事弁公室（成都市） ・中国地震局震災応急救援部（都江堰市）	情報 交換
29日	・清華大学公共都市計画設計研究院公共安全研究所（北京市）	情報 交換
30日	・JICA中国事務所（北京市） ・民政部国家減災中心（北京市）	情報 交換



2 調査結果

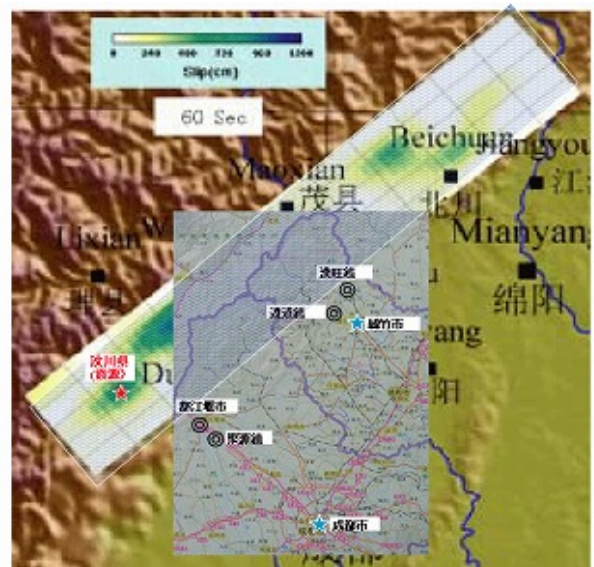
(1) 四川省大地震の概要 (GLIDE : EQ-2008-000062-CHN)

マグニチュード MS8.0
 発生時刻 2008年5月12日
 震源深さ 14Km

マグニチュード	Ms8.0	
発生時刻	2008年5月12日14時28分(現地時間)	
震源位置	 <p>(四川省汶川県、 (北緯: 31.0度 東経: 103.4度)</p>	
震源深さ	14km	
被害の状況 <small>(6月1日新華社発表)</small>	死亡者数:	69,016人
	行方不明者数:	18,830人
	負傷者数:	368,545人
	避難者数:	1,514万人
	被災者数:	4,555万人

(2) 四川省大地震の概要

断層と調査地点の調査位置の関係図



3 その他調査結果等はこちらで資料を閲覧してください

